

Saladbowl Group

イチゴノオカ プロジェクト 事業計画発表会

本日は

「イチゴノオカ プロジェクト」の事業説明会

にお集まり頂き、誠にありがとうございます



「農業の新しいカタチを創りたい」という強い想いのもと
2004年にサラダボウルグループを創業いたしました

- 農業を「地域にとって価値ある産業」にしたい！
- 農業で「人を幸せにし、地域を豊か」にしたい！

こんな想いをもって農業に取り組んでまいりました

創業から20年が経ち、、、

Saladbowlのグループ農場



Salad Bowlの創業当時

- 
- ▣ 時代が移り変わり、取り巻く環境が大きく変化しました
 - ▣ 農業経営にも高度なScienceと最先端のTechnologyが導入されるようになり
 - ▣ これまでの価値観や枠組みが根底から覆されるような
 - ▣ 革新的なイノベーションが、農業でも起きようとしている

Saladbowlのグループ農場

アグリビジョン（山梨県北杜市）

- サラダボウルグループが培ってきた知見、技術、ノウハウを結集し
- 次の時代を担う「農業の新しいカタチ」のひとつを白岡市で実践します

■ **最先端の農業生産** の新しいカタチ

■ **農業と地域** の新しいカタチ

アグリサイト（山梨県北杜市）

■ **農業と他産業** との新しいカタチ

いわて銀河農園（岩手県大船渡市）

兵庫ネクストファーム（兵庫県加西市）

私たちがイチゴノオカプロジェクトで創り出したい

「次の時代の風景」 をご覧ください

Saladbowl Group

イチゴノオカ プロジェクト 事業概要説明

はじめに

はじめに、このような素晴らしい日を迎えることができましたこと、関係者のみなさまに心より感謝申し上げます

- 20haに及び大規模な事業は、多くの方のご理解とご支援
さらには応援と期待がなければできません
 - ・ 地権者のみなさま、地域住民のみなさま
 - ・ 課題の解決のためにご尽力頂いた大野知事さま、藤井市長さま
 - ・ 現場の実務を担う埼玉県庁のみなさま、白岡市役所のみなさま
 - ・ 過去に前例のない取り組みにご一緒頂きました東急不動産様、関係者のみなさま

背 景

- それではまず、本プロジェクトの背景にある社会課題をお話させていただきます
- 本プロジェクトの事業用地は、1990年代から**耕作放棄地化**しはじめた農地です
- 今日に至るまで、**30年以上続く**地域の大きな課題となっていました
- 長年に渡り、**農業だけでは**解決の糸口さえ見いだせない状況が続いていました
- この耕作放棄地の優良農地化が、市長の公約の一丁目一番地であったと聞きます
- 地域にとって、どれほど大きな懸案事項であったかがいしれます

経 緯

- きっかけは、今から5年8か月前にさかのぼります
- 白岡市篠津地区の耕作放棄地を**民間活力**による土地改良事業で**優良農地**に生まれ変わらせることはできないか？と相談を頂きました
- 実際に協議を進めると、**前例のない取り組み**で高く厚い壁に何度も直面しました
- しかし、地域行政に携わる**埼玉県様、白岡市様**のご尽力に後押しされ
- **東急不動産様**と力を合わせて民間による土地改良事業を推進することができました
- 地域の懸案であった耕作放棄地が優良農地に生まれ変わる道筋がついたのです

社会的意義

- 本プロジェクトは、単に長期化する耕作放棄地の解消という**農業課題にとどまらず**
- 景観保全や災害対策などの**地域課題**を解決を解決すること
- 物流危機という**経済課題**までも同時に解決する取り組みでもあること
- 今後は、脱炭素社会の実現に向けた**再生エネルギー100%**での事業運営を目指すこと
- 多面的かつ難易度の高い、何重にも絡み合う**社会課題を同時に解決**する
極めて**社会的意義**の大きい取り組みであると信じています
- **政治の英断とリーダーシップ**
それをカタチにする**行政の実務**
そして、事業を実践する**民間事業者の熱量**
- 立場が異なる3者が、**地域の未来を見据え、目線をあわせて、互いを尊重しながら**
取り組んだことで、大きく厚い壁を突破することができました

役 割

- 人を幸せにし、地域や社会をもっとよくしたい！

そのために

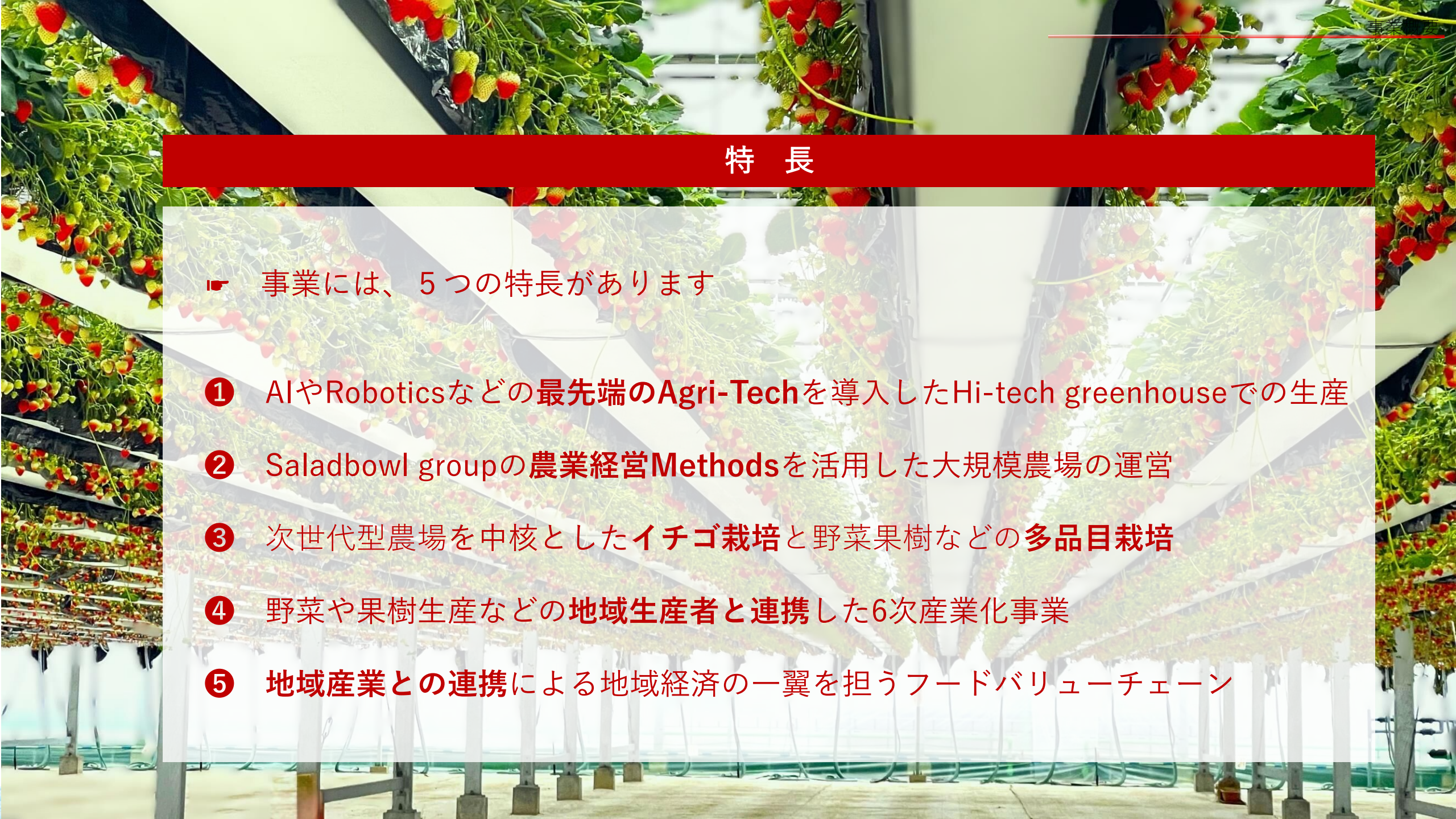
- 《政治)が、市民に夢と希望を照らす
- 《行政)が、安心・安全と活躍舞台を担保する
- 《民間事業者》が、自らのリスクで「想いをカタチ」にする
- この本来の理想的な関係は、複雑な社会の中では当たり前ではなくなったかも...
- 「本来のカタチ」が、30年間続いた社会課題を解決に導いてくれました
- 政治&行政&事業者の3者が、目指すべき「同じ風景」を共有でき、成し遂げられた

事業概要

- いよいよ、農業の新しいカタチのひとつとなる「イチゴノオカ プロジェクト」が始まります

その概要についてご説明いたします

- 埼玉県白岡市篠津地区の約20haにて農業事業を展開いたします
 - イチゴ栽培を中心とした農業生産事業と
 - 自社生産、地域で生産される農産物を活用した6次産業化事業
- を計画しています



特 長

■ 事業には、5つの特長があります

- ① AIやRoboticsなどの**最先端のAgri-Tech**を導入したHi-tech greenhouseでの生産
- ② Saladbowl groupの**農業経営Methods**を活用した大規模農場の運営
- ③ 次世代型農場を中核とした**イチゴ栽培**と野菜果樹などの**多品目栽培**
- ④ 野菜や果樹生産などの**地域生産者と連携**した6次産業化事業
- ⑤ **地域産業との連携**による地域経済の一翼を担うフードバリューチェーン

具体的な取り組み

具体的には

- ① 最先端の「**統合環境制御型大規模Greenhouse**」でのイチゴの通年生産
- ② イチゴ生産に加え、野菜や梨、桃、葡萄などの**季節ごとの多品目生産**
- ③ 地域農業生産者と連携した**直売、加工、飲食事業**など
- ④ 地域のレストラン、スイーツ店などと連携した**ダイニング、シェアキッチン事業**

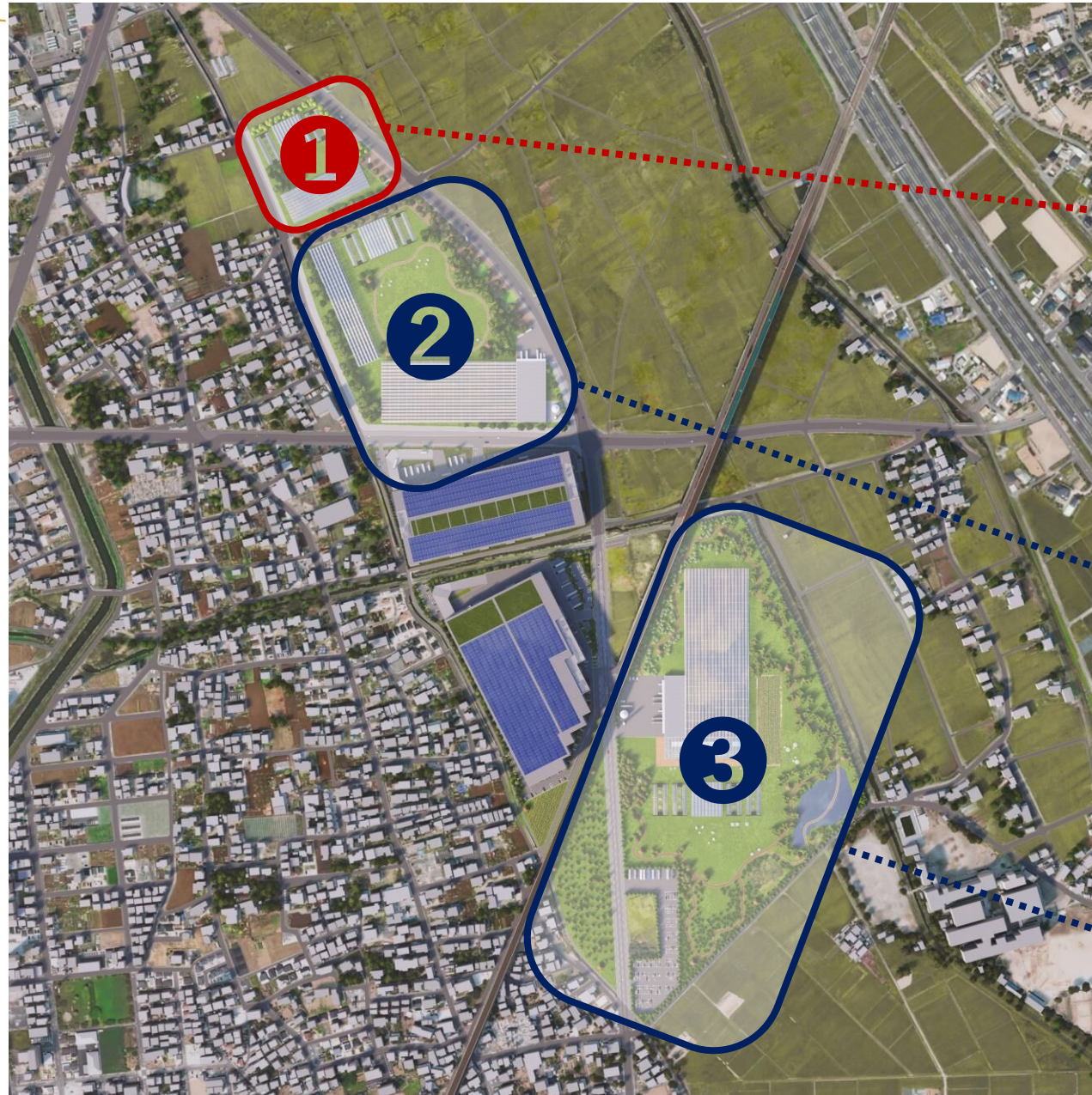
を行ってまいります

具体的な取り組み

- 農業生産を中心事業として
- 地域との連携による6次産業化事業を展開し
- 非農用地での賑わいと交流を生み出します



👉 農場建設は3期に分けて実施



① 第1期工事

- ・ 2024年度
- ・ 敷地面積 : 16,900m²
- ・ 施設面積 : 7,000m²
- ・ 栽培面積 : 5,000m²

② 第2期工事

- ・ 敷地面積 : 61,100m²
- ・ 施設面積 : 30,000m²

③ 第3期工事

- ・ 敷地面積 : 114,400m²
- ・ 施設面積 : 30,000m²



① 第1期工事

- ・ 2024年度
- ・ 敷地面積 : 16,900m²
- ・ 施設面積 : 7,000m²
- ・ 栽培面積 : 5,000m²

- イチゴ生産を中心事業とし
- 白岡市特産の梨などの栽培
- 地域との親和性のある品目
- 地域農業生産者と連携した直売



② 第2期工事

- ・敷地面積 : 61,100m²
- ・施設面積 : 2~30,000m²

- ▣ 1期同様に地域との親和性&連携
- ▣ 野菜、果樹の生産エリア
- ▣ 賑わいと交流を促進

③ 第3期工事

- ・敷地面積 : 114,400m²
- ・施設面積 : 2~30,000m²

- ▣ 非農用地での6次産業化
 - ・ダイニング ・シェアキッチン
- ▣ 賑わいと交流を促進

創り出したい風景

本プロジェクトが実現することで

1990年代から続いていた耕作放棄地に次の風景が創り出されます

創り出したい風景

- **300名以上の新しい雇用を創出**
 - ・ 社員、パートさん、アルバイトさん、**高齢の方、子育て世代の方、障がい者**
 - ・ **就業の場、社会的な自立の場を創出し、地域社会の一翼を担う**
- **地域産業のハブ機能の創出**
 - ・ 農業生産に加え、新しいフードバリューチェーンを生み出す
 - ・ 農業と地域産業をつなぐ
 - ・ 地域の小売店、レストラン、スイーツ店などの地域産業の新商品開発や販売機会を提供
 - ・ 連携と活躍の場を作りだすことで、地域経済の一翼を担う
- **地域農業生産者や新規就農者との協業による新しい農業経営スタイルの実現**
 - ・ 事業地内外での生産や販売での連携 & 協業
- **東急不動産様との連携による環境課題への取り組み**
 - ・ **東急不動産様が展開するエネルギー事業**による支援
 - ・ 段階的に、化石燃料に頼らない**再生エネルギー100%**での施設園芸の実現
 - ・ 脱炭素など、SDGsに沿った**環境志向型農業経営**を目指す

想い

- 20年前に「**農業の新しいカタチを創りたい**」と想い創業
- その時代ごとに、ひとつひとつ**時代ごとのカタチ**を生み出してきた
- 今、**また次の新しいカタチ**に挑戦しています
- 農業が**地域**にもっと近づき、溶け込む
- 農業が**他産業**ともっと結びつき、連携する
- 農業と地域と社会が一体となり、「**当たり前**の**幸せな日常**」を創り出す
- 生産性向上の追求に加え、農業の**さらなる可能性**と**新しい価値創出**に挑戦する
- おいしいものや楽しいことは、**人を笑顔にする！**
- つくる人、届ける人、売る人、伝える人、食べる人。関わるすべての人が幸せに！
- **サラダボウルグループは、イチゴノオカプロジェクトで「こんな風景」を創りたい！！**





